

平成24年行政事業レビューシート (復興庁、文部科学省)

事業名	へき地児童生徒援助費等補助 (東日本大震災復興特別会計)		担当部局庁	復興庁統括官付参事官 (予算会計担当) 文部科学省 初等中等教育局財務課			作成責任者	復興庁統括官付参事官 (予算会計担当) 尾関 良夫 財務課長 伯井 美徳		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室							
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	II-8 教育機会の確保のための支援づくり						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災で被災した都道府県又は市町村が負担するスクールバス・ポート購入費について、国がその一部を補助することにより、東日本大震災の被災地における児童生徒の通学支援に資する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	【補助対象経費】 被災地通学用バス等購入費 【補助率】 1/2 ※復興庁で一括計上し、文部科学省で執行する事業である。									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求				
		当初予算	-	-	-	103 (復興庁計上)	80 (復興庁計上)			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-	-			
	計	-	-	-	103	80				
	執行額	-	-	-	-	-				
執行率 (%)	-	-	-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)		
	国庫補助申請が行われた事業に対する補助採択率	成果実績	%					100		
		達成度	%							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込		
	補助事業を採択した市町村数	活動実績 (当初見込み)	市町村					-		
					()	()	()	()		
単位当たりコスト			算出根拠							
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	被災地通学用バス等購入費補助金	103百万円	80百万円	前年度と比較して該当地域におけるスクールバス等の購入予定台数が減ったため						
	計	103百万円	80百万円							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東日本大震災の被害の甚大さに鑑み、通学が困難になっている被災児童生徒に対し、スクールバスを購入し、通学を支援するものであり、震災復興には必要な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>本事業については今年度からの実施となり、事業の適切な執行に努める。</p> <p>※現段階ではまだ補助金の交付が行われていない。今後必要に応じて追記をしていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、成果目標及び活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。引き続き迅速かつ適切な予算執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

文部科学省
103百万円

[都道府県及び市町村が負担する経費の一部を補助]



都道府県(全10機関)
103百万円

[被災地通学用バス等購入費補助金を支出]



【公募・補助】

A. へき地児童生徒援助費等補助
市町村等103百万円

[被災地通学用バス等購入費を負担]

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.市町村			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	東日本大震災の被災地自治体における通学用バス等購入費の補助	103			
計		103	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)